

晴れときどき 読書



●問い合わせ 図書館 ☎ 201-5000
歴史資料館 ☎ 201-0999

7月の休館日 ■が休館日

日	月	火	水	木	金	土
28	29	30	1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	1

●開館時間 午前10時～午後6時

7月のイベント

日(曜日)	イベント	開始時刻
11日(土)	絵本ミュージカル お話し会	午後2時30分

先月のこのコーナーで6月のイベントを案内していましたが、新型コロナの感染拡大防止のため、実施を見送りました。

7月のイベントは11日(土)を除いて中止することとなりました。今後も状況を見ながら再開時期を検討したいと考えていますので、ご理解をお願いします。

今月のオススメ本

わたしの美しい庭

凧良ゆう 著
ポプラ社



「普通」とは誰が決める?

屋上に通称「縁切りさん」と呼ばれる神社があるマンション。そこに訪れる人たちは、それぞれに生きづらさを抱えた、いわゆる「普通」のルールから外れた人ばかり。それぞれが抱えている「何か」と縁を切るために、もがき苦しみながらも自分の生き方を見つけていく姿が描かれています。

表紙の美しさとは裏腹に少し重めの内容です。「普通の人生」「普通の幸せ」って何だろうと考えさせられますが、読んだ後はとても爽やかな気持ちに。「幸せの解釈は人それぞれでいい」と思わせてくる優しい作品です。今年、本屋大賞に輝いた「流浪の月」の作者、凧良ゆうさんの最新作をぜひ、読んでみてください。(スタッフT)

●今月の新着

一般書

- 九州の100冊
西日本新聞「九州の100冊」取材班 著
九州文化協会
- ドーナツの歩道橋
升井純子 著
ポプラ社
- 誰も気づかなかった
長田弘 著
みずす書房
- ビルマに見た夢
古処誠二 著
双葉社
- コロナの時代の僕ら
パオロ・ジョルダノ 著 / 飯田亮介 訳
早川書房



児童書

- おとなりさん
木坂涼 文 / 大塚いちお 絵
講談社
- とりあえずありがとう
五味太郎 作
絵本館
- えんそくのおばけずかん
斎藤洋 作 / 宮本えつよし 絵
講談社
- おいで、アラスカ!
アンナ・ウォルツ 作 / 野坂悦子 訳
フレーベル館



若松法人会から図書館の寄贈



若松法人会から約100点の児童書が寄贈されました。同会は、長年地元地域での社会貢献事業に取り組んでおり、図書館はこれまでも多くの図書館の寄贈を受けています。寄贈により、貸出回数が多く傷むことの多かった児童書を新しく入れ替えることができました。

寄贈を受けた後、新型コロナに伴う休館が続いていましたが、段階的に開館し、これらの児童書もようやく皆さんの手に取ってもらえるようになりました。ぜひ、一度手に取って読んでみてください。